

第40回全日本都市対抗テニス大会

(第72回国民体育大会愛媛大会リハーサル大会)

見事ベスト8(5位入賞)



(後列左から横山/本田監督/豊野/田村)

(中列左から伊藤/遠藤/笹川/品田啓)

(前列左から品田祐/吉原/保科/コーデル)

第40回全日本都市対抗テニス大会(第72回国民体育大会リハーサル大会)が愛媛県松山市愛媛県営総合運動公園テニスコートで7月21日から24日まで開催されました。(詳細スコアは結果を参照)

1回戦和歌山市に5-0の快勝でした。全選手のびのびと戦ったと思います。

2回戦は強豪千葉県松戸市との戦いは、1回戦とは違ったプレーヤー(BEST8入賞)の中、ダブルスを終了段階では2-3の崖っぷち、一般女子(品田祐希)一般男子(豊野潤也)の2試合の勝敗にかかった、そんな厳しい状況の中、見事接戦をものにして昨年同様のSEST8を獲得した。

いよいよ、BEST4をかけて、上位入賞の常連の神戸市との準々決勝に望みました。

選手全員猛暑と激戦でかなりの疲労を感じていました。私(横山)も遠藤選手の故障で急遽選手として出場しました。3面同時進行で一般女子・一般男子・45歳以上男子、45歳以上女子、45歳以上男子、55歳以上男子の順で試合に入りました。なんとか、一般女子・一般男子シングルスに持ち込めたのですが、残念ながら、2-4の対戦スコアで惜敗しました。

しかし、選手・監督・応援団全員チーム新潟の一員として最後の最後まで精一杯戦いました。その結果のBEST8(5位)は、見事な成績です。団体戦の素晴らしさ種別間が助け合って勝利をもぎ取ること。昨年以上の選手の頑張りに頭の下がる思いでした。感動しました。

“本田監督率いるチーム新潟は、最高のチームでした。”

“チーム新潟の選手は、最高の選手でした。”



(5位入賞表彰式)



チーム新潟恒例の試合前の円陣
("チーム新潟! やるぞ! 勝つぞ! 頑張るぞ!")



(SCU・ボールパーソンの皆様へのお礼と来年の本国体まで頑張って下さいとの激励をチーム新潟選手全員で行ないました。)

来年も今大会以上の成績を目指して頑張りますので応援を宜しくお願いいたします。

選手代表 横山 悟(国体委員長)
監督 本田 均(ベテラン委員長)